

4. 4. 5 追加インポート

「追加インポート」とは、同一バージョンの建物モデルから「仕様情報」と「部材データ」の追加、または入れ替えを行なう機能です。

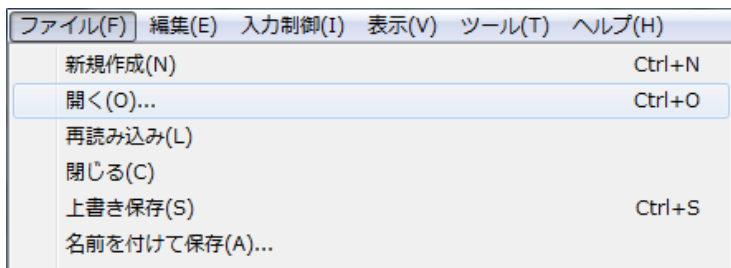
追加インポートの例)

異なるテンプレート、および
それで作成したデータ

追加インポート

異なるテンプレート、およびそれで作成
したデータの「仕様情報」、または「部材
データ」を取り込んだデータ

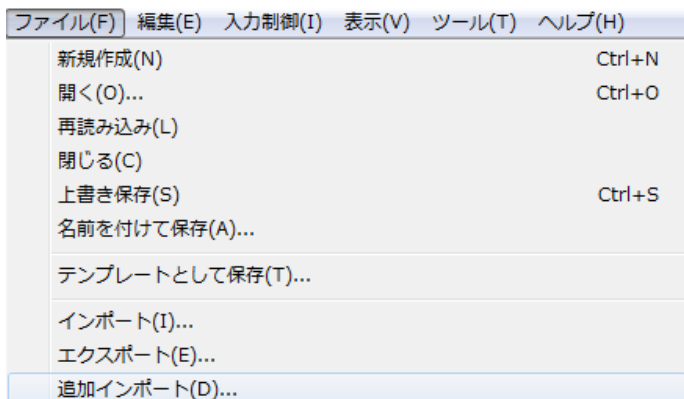
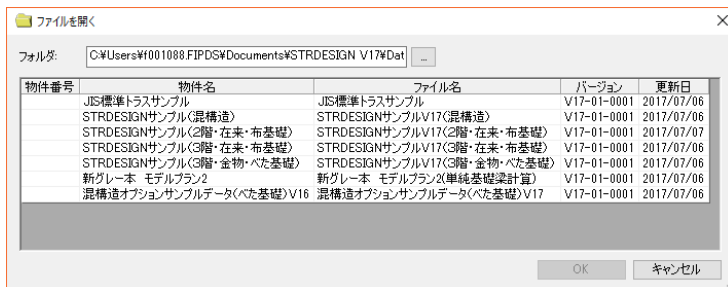
以下にお客様が作成された独自のテンプレートで作成したデータにテンプレートから仕様情報の追加、または入れ替えを行なう例により説明します。



(1) 建物モデルのデータを開く

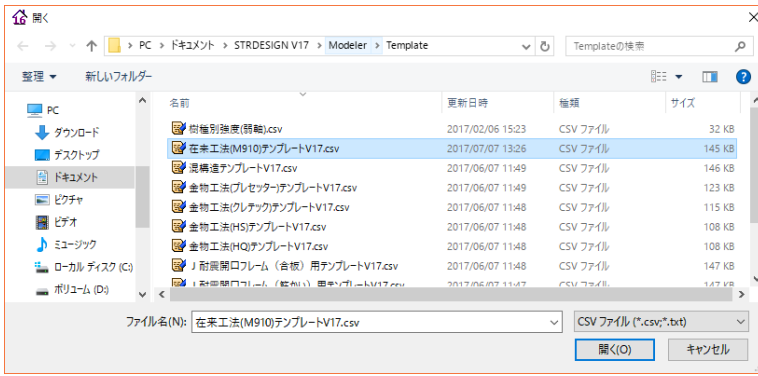
「ファイル」メニューの「開く」をクリックし、お客様が独自のテンプレートで作成されたデータを開きます。

(注) インストール時にインストール先を変更していない場合は、STRDESIGN は Program Files フォルダにインストールされています。



(2) 追加インポートを指定

「ファイル」メニューの「追加インポート」をクリックします。



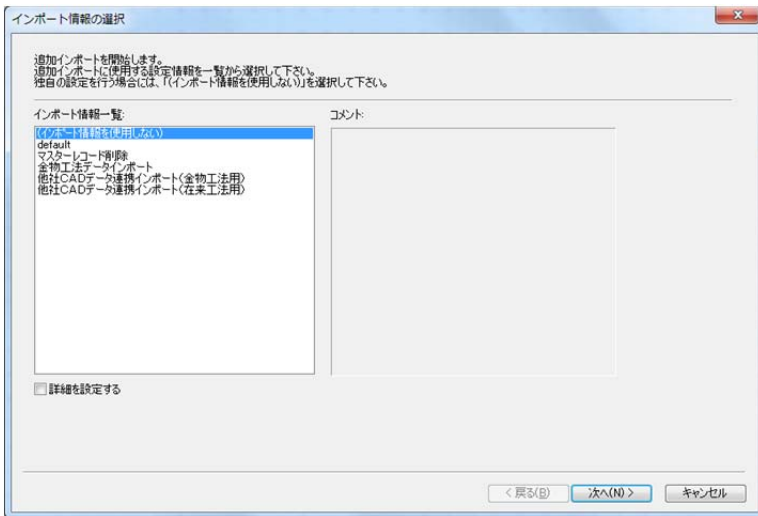
ダウンロードした
"str-template.csv"
ファイルを使用

(3) ファイルの指定

追加インポートファイル（c s vファイル）を指定します。

（注）テンプレートのファイルは、次の場所にあります。

C:\Users\¥[ユーザー名]\Documents\¥STRDESIGN V17¥Modeler¥Template

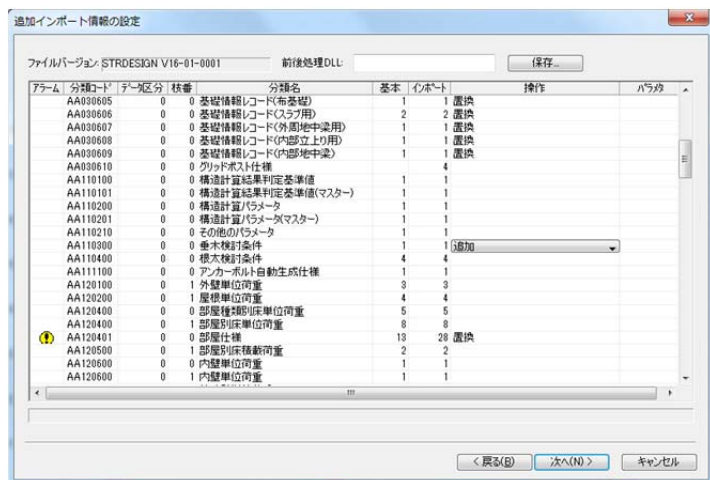


(4) インポート情報の選択

追加インポートファイルを開くと「インポート情報の選択」画面が表示されます。画面のインポート情報一覧から“（インポート情報を使用しない）”をクリックしてから、[次へ] ボタンをクリックします。

TIPS

追加インポートファイルは、テンプレートを「エクスポート」機能によりc s vファイルに変換したものです。



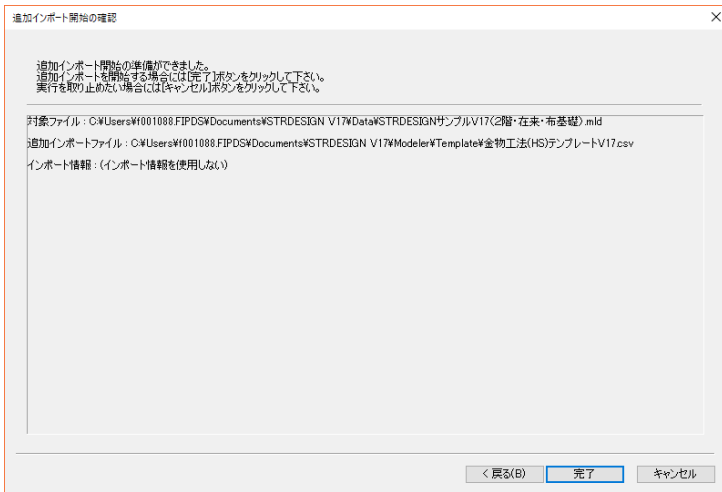
(5) 追加インポート情報の設定

表示された「追加インポート情報の設定」画面で「操作」欄を設定します。

現在開いているデータと追加インポートファイルとでレコード数に違いがある場合は、「操作」欄を“置換”に設定すると、アラームの欄に(!)マークが表示されます。

（[保存] ボタンをクリックすると新規のインポート情報として、名前を付けて保存する事が出来ます。）

「操作」欄を設定後、[次へ] ボタンをクリックします。



(6) 追加インポート開始の確認

表示された「追加インポート開始の確認」画面で「追加インポート」の内容を確認後、[完了] ボタンをクリックすると、「追加インポート」が完了します。